

第 23 回（令和 7 年度）新潟市議会議会報告会 開催結果

1. 開催結果

日時	会場	参加者数
令和 7 年 11 月 27 日（木） 午後 7 時から午後 7 時 32 分	黒崎市民会館	10 人 (うちオンライン参加：4 人)
令和 7 年 11 月 29 日（土） 午前 10 時から午前 11 時 30 分	新津健康センター	11 人

2. 開催概要

第 1 部 議会報告

：にいがた市議会だより第 111 号（11 月 2 日発行）の説明及び
6 月定例会・9 月定例会での各常任委員会の議論の要旨などを報告。

第 2 部 意見を聴く会

：市政や議会について質疑・意見聴取。

3. 主な意見・質問・要望および答弁（会場別）

黒崎市民会館

○：参加者の発言要旨
→：議員の答弁要旨

○町内会で開催している地域の茶の間は昼間の開催で、こどもが参加しにくい現状がある。学校の校舎の中でお茶の間の開催をしている事例もある。大人だけではなく、こどもたちも参加できるような形で取り組めば、不登校や引きこもりを減少させることにつながるのでは。

→地域の茶の間は全区で広がっている一方、参加者に偏りがある現状も認識している。こども食堂など他の活動と連携し、多世代で集える環境づくりが重要である。ご指摘の学校の中で取り組むという興味深い事例も含め、これらの取り組みをしっかりと担当課に伝え、支援ができるよう働きかけたい。

○こどもの居場所づくり支援体制強化事業の実態は。

→こどもの居場所づくり支援体制強化事業については、市内では東区・中央区・江南区に本拠地を置く 3 つの N P O 団体へ市が事業委託し居場所づくりを実施している。

ただ、被災地でのこどもの遊び場確保に課題がある。N P O 団体には被災したこどもたちへしっかり支援が届くよう要請している。

新津健康センター

○小合地区では令和 9 年 4 月から小学校 2 校が 1 校に統合される。今後の避難所の在り方はどうなるのか。川のすぐ脇にある学校のため、避難所として学校が最適であることから、確保をお願いしたい。

→閉校になっても部分的に避難所として残しているところもある。民間売却時の条件に避難所として使用することを入れてもらうという方法もあるが、引き続き地域との協議を重ねていく。今後も地域別実行計画の説明の際などに区の選出議員を中心にしっかり聞いていく。

○小合地区の避難所について、4 月に公共施設の再編についての説明があったが、市からは閉校となった学校は避難所としては使えないといわれた。公共施設を減らしていく方針は理解できなくはないが、命を守る避難所は他の公共施設とは違うのでは。

→小学校として使用する場合と一般の行政財産として使用する場合とで、消防法の関係で様々な違いがあるのでそこを確認しなければならない。

避難所は重要であると認識しているので、議員としても話を聞いていく。民間活用、複合施設としての活用など、地域にとっての一番いい方法を検討していくことが大事。

○議会報告会を中央区でもやってほしい。8 区全部で行う以前の方式に戻してもらいたい。また、出席議員に開催区の議員がいない。

→議会報告会の在り方については、開催区の議員の参加も含め、引き続き広報委員会で検討していく。

○にいがた2kmへの補助金は莫大だが、無駄なく使えているのか。

→にいがた2kmを背骨にして全区に波及効果がもたらされるように行っている。

この背骨をしっかりとしていくことが大事だと考える。

○榎谷小路から東大通りに設置されているガス灯について、ついていないものが多い。担当課にお願いしたが未だについていない。いつ頃対応するのか。

→担当課に確認し、後日回答する。

○今年は過去最多のクマ被害が出ている。秋葉区でもクマの出没が相次いでいる。イノシシの対策はしているが、市としてクマの対策はどのようになっているか。

→人的被害はないが、クマの目撃情報は寄せられている。関係部署と地元猟友会、地元のコミュニティ協議会と連携しながら進めているが、これからもしっかり連携していく。12月議会での一般質問で取り上げられる予定。

麻酔銃を扱うためには、獣医師の免許とライフルの免許が必要。麻酔の薬は村上市に保管してあり県の管轄。県との協議が必要であり、さらなる協力体制をお願いする。

○新潟市民病院の赤字の原因は何か。以前は紹介状がなくても受診できたが、現在は紹介状がないと受診できず、そのような影響に対しても改善していくべきでは。

→人件費の高騰、国の診療報酬の改定、医療機材等の高騰などが赤字の要因となっている。診療報酬については国に働きかけており、議会としてもしっかりと対応していく。

今年度から外部コンサルタントの導入や空きベッドの改善など、経営改善への努力をしている。

新潟市民病院は救急の中核病院として、救急患者を優先的に受け入れるという立場であり、紹介状が必要となっている。市民の命を守る砦としての役割を果たしていく。

○新津バイパスの進捗状況は。

→4車線化の要望は毎年国に行っており、少しずつではあるが進んでいる。小阿賀野川の橋桁を作り直さなければならないところが課題であると聞いている。

○9月議会において、本館駐車場の22台分を議員用にしたのは、こういった経緯だったのか。

→議員からも改善すべきという意見があり、現在は改善されている。

○西堀ローサと駐車場の件について、この負の遺産をどうするのか。お金をかけるなら、必ず回収できる施策を議会として提案してはどうか。知恵を結集してやってもらいたい。

→古町の活性化のために取組んでいる。現在、民間からの提案も募っていて、8社ほど手が上がっている状況である。

○歩行者の事故が多くなっている。横断歩道などの線が消えているところが多く見受けられるが、標識も含め交通環境の改善を求める。

→区の建設課に相談を。市でできないことは警察に要請していく。

第2部 意見を聴く会 当日回答保留とした質問

会場	新津健康センター
質問	杵谷小路から東大通りに設置されているガス灯について、ついでいないものが多い。担当課にお願いしたが未だについていない。いつ頃対応するのか。
回答	<p>年に3回、定期的に点検を実施している。</p> <p>約30年以上前に設置されたガス灯であり老朽化が著しく、消えているガス灯があることは、担当課でも認識しているとのことだが、一斉に修繕することは難しく、マントル(燃焼部)等の消耗品の不良については令和8年1月に交換を行い、順次点灯させる予定である。</p> <p>なお、基盤等の損傷により消えている2基のガス灯については、部品の調達に時間を要するため、来年度の修繕を予定している。</p>